

おいかみ 伝承スポット ③ なんだやまいなりじんじゅ  
**南田山稲荷神社**

食物の神さまは、  
家内安全にも功德あり。

南田山稲荷神社は野路町榊差（さかきざし）にあって、宇迦御魂命（うかのみたまのみこと）が奉られています。御神殿は、1753年（宝暦三年）天災飢饉に備えて建立され、五穀豊穰や家内安全に功德があるといわれています。この地は古代の官道「東山道」の道端に位置し、榊差古墳群、南田山古墳群、南笠古墳群等、百基を超える古墳があったとされます。付近の古墳群のほとんどが開発によって姿を消しましたが、円墳一基が境内奥に残されています。

（野路川ノ下町 杉江喜義）



**ちょっとオモシロ伝説**

「この穴は瀬田まで続いている…」そんな噂を、ご年配の方は小さい頃聞いたことがありますか。稲荷神社の奥に、古墳の横穴式石室の入口がぼっかり口を開けています。なかをそっと覗いてみると、なんと暗闇がずっと続いて…いません！中世に「野路宿」とよばれる宿があったとされ、瀬田周辺に通じていたことなどが、噂の根っこかもしれませんが、やはりそれも謎のまま…都市伝説、ならぬ田園伝説はたまた古代ロマンか。ここはキツネにつままれてみるのもいいかも。それともポケモン、いるかも？

伝説の穴



円墳の横穴式石室

- |            |                                      |
|------------|--------------------------------------|
| ■編集・発行     | 老上学区まちづくり協議会                         |
| ■〒525-0055 | 滋賀県草津市野路町 520 番地<br>草津市立老上まちづくりセンター内 |
| ■TEL & FAX | (077) 564-1430                       |
| ■Eメール      | oikami@machikyou.jp                  |